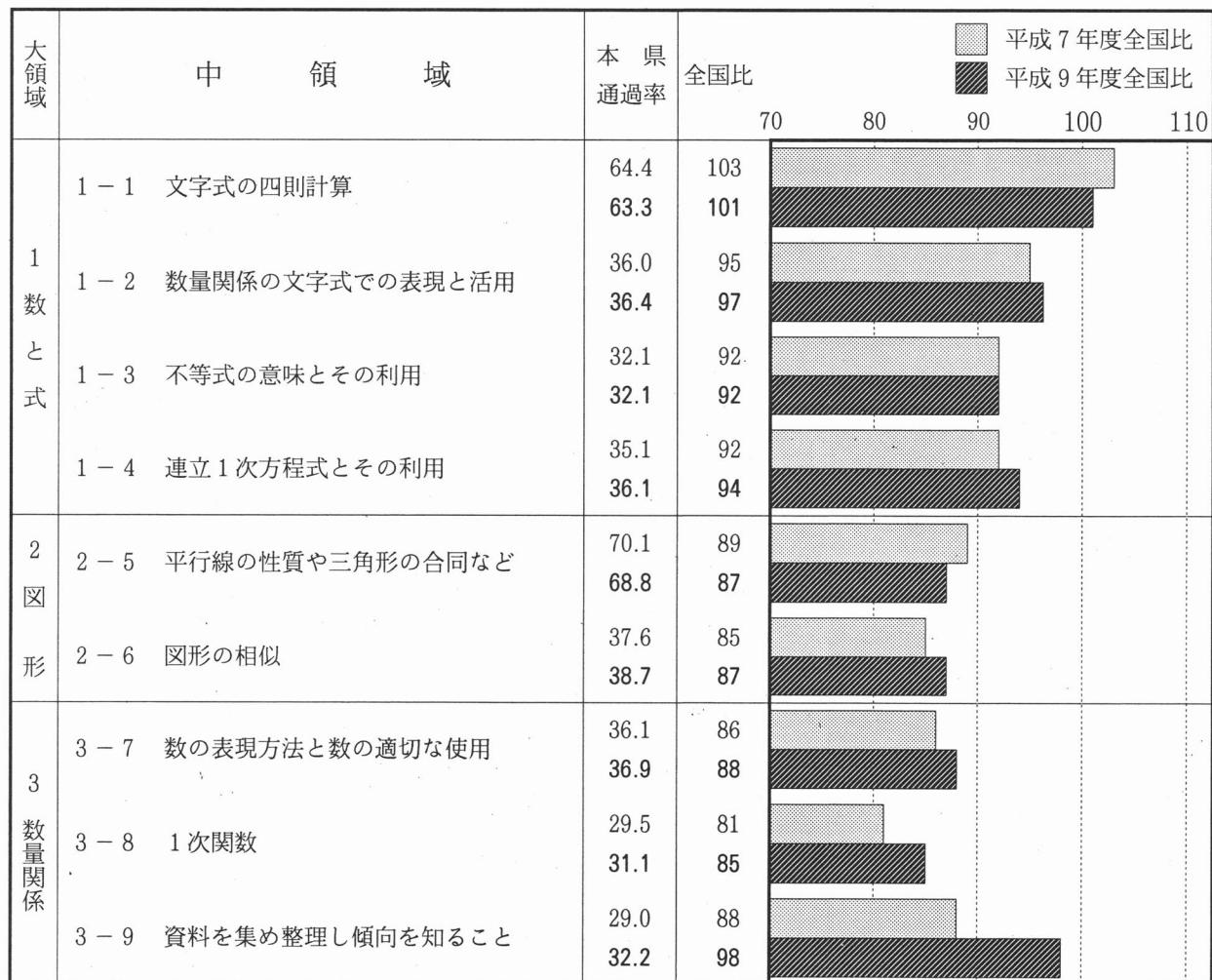


(3) 「中領域」別に見た通過率と全国比



① 今回の調査では、「1 - 1 文字式の四則計算」は全国平均を上回っているが、他のすべての中領域が全国平均を下回っている。

② 前回と比べると、9つの中領域のうち6領域で全国比が上昇している。特に、「3 - 9 資料を集め整理し傾向を知ること」は、10ポイント上昇している。

(4) 授業改善に向けて

中学校数学は、小学校からの学習内容を発展させ、演繹を中心に論理が体系化していく高等学校数学へ

の橋渡しとなる段階である。中学生は、一般的には論理的・抽象的思考が発達してくる段階にあるが、この発達に加えて到達度の個人差が大きくなってくる時期もある。中学校においては、生徒一人一人の個人差をとらえ、数学の世界をより具体性のあるものと関連させたり、より発展的に考えさせたりするなど、一人一人の学びに応じた、きめ細かな指導が必要である。

そこで、ここでは中領域の「1次関数」から、全国比が低い小問を例にとり、考察し、その領域に関する指導の要点を述べる。